

法人県民税、法人事業税及び特別法人事業税の納付書について

山形県では、法人県民税、法人事業税及び特別法人事業税の申告納付期限に合わせて、必要事項を印字した3枚複写式の納付書を送付しています。

納付確認を正しく速やかに行うために、機械で読み取り処理を行っていますので、納付の際は、なるべく**送付された納付書をご利用ください**（コンビニエンスストアでの納付、クレジットカード納付、口座振替等に対応していません）。

会計ソフト等で納付書を作成される場合は、必要事項の記載漏れがないようご注意ください。

記入例

領収済通知書 山形県

この用紙は直接機械で処理しますので汚したり折り曲げたりピンでとめたりしないでください。

第十二号の二様式

「〒マーク」を記入しないでください。

①	郡道府県コード 01610103 ID 058 山形県	口座番号 02400-2- 960055	加入者名 山形県会計管理者
	所在地及び法人名	〒 990-8570	
②	山形県山形市松波2-8-1 株式会社〇〇〇様		
	年 01 月 日	〒 99999	
	確定 事業年度 301001 から 01年09月30日まで		
	法人税割額 均等割額 延滞金 所得割額 付加価値割額 資本割額 収入割額 特別法人事業税 又は 特別法人事業税 延滞金 1. 過少申告 2. 不申告 加算金 重加算金	201400円 71500円 61400円 1284100円 46000円 1471700円 3013300円	
③	合計額 3013300円		
	納期限 令和01年11月30日 上記のとおり通知します。		
④	課税課 山形県村山総合支庁	⑤	額収日付印 取りまとめ機関 仙台貯金 事務センター (〒980-8794)

(山形県保管)

記載事項

- ① 都道府県コード「060003」（山形県）ID「058」
口座番号「02400-2-960055」加入者名「山形県会計管理者」
- ② 【所在地及び法人名】本店の郵便番号と住所、法人名を記載してください。
【年度】当年4月1日から翌年3月31日までの年度を和暦2桁で記載してください。
【申告区分】「予定」、「中間」、「確定」、「修正」のいずれかを記載してください。
【修正申告更正・決定年月日】申告書の提出年月日を記入してください。
ただし、確定申告の場合は記載不要です。
【管理番号】事前送付した申告書用紙や電子申告のプレデータに記載されている管理番号（カタカナ1文字と数字5桁）を記載してください。
※電子申告のプレデータの場合、カタカナ1文字の部分がアルファベットで表記されていますが、納付書にはカタカナで記載してください。
【事業年度】事業年度始期と終期を和暦6桁で記載してください。
※必ず数字で記載してください。（「元年」とは記載しないでください。）
※元号は不要ですので、記載しないでください。
- ③ 税額は、各割区分ごとに記載し、マイナスがある場合は、金額欄の左端に「－」をつけて記載してください（記入例の「所得割額」の欄を参考にしてください。）。
- ④ 【課税事務所】申告書提出先の事務所名（村山総合支庁課税課又は最上、置賜、庄内総合支庁税務課）を記入してください。
- ⑤ 取りまとめ機関「仙台貯金事務センター」指定金融機関「山形銀行県庁支店」

- ※ ①、③、⑤の項目は、二重線で訂正することはできません。
- ※ 納付書の再送付が必要な場合は、県内の管轄機関へご依頼ください。
- ※ 納付場所については、納付書の裏面をご覧ください。
- ※ 法人市町村民税については市町村、法人税及び地方法人税については税務署にお問合わせください。